

会報コンテンツ アーカイブ

代表幹事 林 明宏(学部28回)

2020年4月の第1回緊急事態宣言発出以来、会報のコンテンツとなる各行事の告知・報告が殆ど無かったため、過去9年間(2012年～2021年、会報37号～55号)の会報の記事(行事の案内・報告を除く)を題目別にまとめてみました。

同期会開催報告

卒業回	実施年	月日	報告者	同期会名	エリア・ビル	店名・旅館名	人数	会報
5	2012-H24	6月28日-29日	桑野重英(5)	関東五嶺会	静岡県伊東市	コマツ伊豆城ヶ崎荘	17	37
18	2012-H24	3月19日	福田哲郎(18)	越嶺18倶楽部	浜松町世界貿易センタービル	企業クラブ	13	37
25	2012-H24	8月3日	飯塚 修(25)	-	南青山	うすけぼー	7	38
25	2014-H26	2月6日	飯塚 修(25)	-	渋谷 宮益坂	土間土間	10	41
8	2014-H26	11月24日-25日	小川 豊(8)	八嶺会	新潟市	岩室温泉	8	43
5	2016-H28	6月23日-24日	桑野重英(5)	関東五嶺会	静岡県伊東市	コマツ伊豆城ヶ崎荘	14	45
6	2016-H28	7月7日	土谷亮一(6)	七夕会	日本橋	富山はま作	13	46
18	2016-H28	10月31日	福田哲郎(18)	越嶺18倶楽部	(古希祝) 富山市	いわくら	16	46
11	2016-H28	11月8日	清水道夫(11)	-	横浜市 中華街	-	5	48
5	2018-H30	6月21日-22日	桑野重英(5)	関東五嶺会	静岡県伊東市	コマツ伊豆城ヶ崎荘	16	49
22	2018-H30	6月9日	竹澤喜孝(22)	4950の会	東京駅丸の内南口 KITTE	菜な丸の内店	11	49
6	2018-H30	7月7日	土谷亮一(6)	七夕会	京橋	美々卯	8	51

リレー雑記帳

回	年	発行月	執筆者	タイトル	主な内容	号
1	2015-H27-12月	大松日出夫(5)	故郷富山市紹介	シルバーウィーク時 富岩運河、環水公園、Fugan号、馬場公園	44	
2	2016-H28- 7月	三浦 徹(55)	関東越嶺会	行事に参加した印象、感想、先輩方との出会い	45	
3	2016-H28-12月	石出宗秀(11)	「国民の祝日」の趣旨	自国の伝統・文化について再認識 5月5日「こどもの日」	46	
4	2017-H29- 7月	林 明宏(28)	表現者の矜持	音楽に見る異議申し立て 表現の自由(憲法21条)の意義	47	
5	2017-H29-12月	桑野重英(5)	登山の楽しみ	登山事始め 北アルプスの魅力 頂上での爽快感・達成感	48	
6	2018-H30- 7月	石嶺正夫(30)	東日本大震災復興支援	活動から学んだこと:理解不能、答え無し、コミュニティの重要性	49	
7	2018-H30-12月	宮前喜久次(9)	スカウティングの誘い	ボーイスカウト活動を振り返って 青少年の育成 ワールドワイド	50	
8	2019-R 1- 7月	西垣栄一(28)	関東越嶺会との関わり	参加のきっかけ 諸先輩からの影響 五福会の立上げと拡大・発展	51	
9	2019-R 1-12月	小川 豊(8)	お客様相談センター	日立家電新潟出向中(センター長)の出来事、苦労話	52	
10	2020-R 2- 7月	村山 修(25)	心の旅	困難克服の哲学 中村天風の思想(不孤、何かあるのが人生、虚心平気)	53	
11	2021-R 2-12月	塚 光雄(11)	富山大学生協の創立	自主運営による食事の提供を目指す 苦労談、当時の先生方の協力への謝意	54	
12	2021-R 3- 8月	飯塚 修(25)	富山との縁	42年ぶりの下宿の大家さんとの再会 自ら自動車を運転	55	

寄稿

会報	発行年月	執筆者	タイトル・テーマ	主な内容
38	2012-H24-12月号	林 浩一(33)	立山カルデラ砂防鉄道見学会	抽選に当選 ささら越え(佐々成政) 若者ともっと関わりを
39	2013-H25- 7月号(取材)	吉田千秋(36) 林 明宏(28)	同窓生が再建に奮闘中 -ひたちなか海浜鉄道-	第三セクター 公募にて社長に 新駅など積極的な旅客誘致施策 沿線住民の協力 観光資源を活用 インフラの維持に苦勞 延伸具体化
40	2013-H25-12月号	田中さみ子(短2)	「総論賛成・各論反対」の社会	各論では例外が優先→総論に反対 当会の類似点 総論各論共に賛成を
42	2014-H26-12月号	福田哲郎(18)	経済学部創立90周年記念大会	(参加報告)記念大会:黒田講堂 記念祝賀会:富山第一ホテル
42	2014-H26-12月号	澤井政夫(5)	経済学部創立90周年記念行事に参加して(9/20-21)	学部創設時～現在を回顧 関東福田会長による乾杯音頭 翌日は立山室堂ツアー 100周年に向けた期待 俳句2首
43	2015-H27- 7月号	渡邊慶孝(14)	前副会長 田中さみ子さん [追悼]同窓会への思いに感謝	田中文信元教授のご令嬢 公認会計士として活躍 経営者の責務を問う 和の受け皿としての当会と短大同窓会 “スターロード”の役割
47	2017-H29- 7月号	飯塚 修(25)	黒部の幻影	遭難した男性の父が俳人の福田蓼汀(自分の母の師匠) 複雑な思い
50	2018-H30-12月号	林 明宏(28)	世代を超えた交流	MMS(軽音楽部)OBライブ 用賀にて実施 卒業生が集う良い機会
50	2018-H30-12月号	飯塚 修(25)	今回の講演会について	2019.1.28講演会新年会(講師:清家彰敏元教授)への参加呼びかけ
51	2019-R 1- 7月号	飯塚 修(25)	薬窓会(薬学部同窓会)に参加	86名 東京駅近貸会議室 ケータリング プレゼンテーション2題
51	2019-R 1- 7月号	林 明宏(28)	シアター・オリムピックス案内	日露共同開催 舞台芸術祭 旧利賀村、黒部市内各所 St.ベテルブルグ
52	2019-R 1-12月号	平方睦男(23)	婚活支援活動「緑リंकの会」	自身の経験からマッチング活動を開始 リーズナブルな設定
54	2020-R 2-12月号	林 明宏(28)	EpistémèとMichel Foucaultを巡って 中野幹隆(15)の軌跡	数々の月刊季刊雑誌の発行・編集を経て “哲学書房”を設立。M.フーコーの言説「現代は見世物の社会ではなく監視の社会」の今日的意味を考察

リレー雑記帳(第12回) ～富山との縁～

会長 飯塚 修(学部25回)

平成29年(2017年)9月の土曜日の朝、富山駅に向かう北陸新幹線がやき号に心をときめかしなが大宮駅から乗りました。この日は、天も喜んでくれているような好天でした。どうしてワクワク・ドキドキな思いであったかといいますが、その土曜の午後から翌日にかけて、サッカー部のOB会が開催されることもあったのですが、実に42年半ぶりに下宿(射水荘)の大家さんであった高波信一さん(射水市在住)と再会する約束をしていたからです。下宿経営からは、30年ほど前に退かれています。また、水橋在住のサッカー部先輩斉藤雄一さん(越嶺会会員、元YKK監査役、平成30年ご逝去)に10数年ぶりで会う約束もしていました。富山駅到着後に、あの風とやま鉄道で小杉駅へ向かいました。

確か2～3両の編成でしたので、学生時代の記憶にある旧北陸本線、あらあこんなに短くなっちゃったのか、と少し残念な思いをしました。目的地の小杉駅のホームに降り立ち、この駅は初めての降車かなと思いつつ周囲を見回しましたところ、駅の傍らの線路沿いに駅に目を向ける小柄な人影がありました。そう、高波さんのお姿でした。深呼吸をして「今、行きます、待っていて下さい!」と思いつつ、急ぎ足で改札を出ました。ここによくよく、下宿の恩人への再会を果たすことができました。高波さんのご自宅に伺い先ず当時にお世話になった旨、改めてお礼を申し上げ、ご仏壇に向かい亡き奥様へお線香を手向けました。当時、奥様にも大変お世話になりました。高波さんは、間もなく89歳になると言われ、私も初めてご年齢を知った次第です。多くの学生を社会に送り出された高波さんですが・・・「今なお年賀状等を頂くのは3人、その1人が飯塚さん!」とお言葉、でも多くの学生を覚えていらっしやいました。

午前中10時前後にもかかわらず、新鮮なお寿司を頂戴しました。お知合いの寿司店に特別にご依頼されていたのでしよう、美味しく完食しました。また、しっかりと冷蔵梱包された水見の海産物をお土産に頂戴しました。私が、午後6時のサッカー部OB会(空港緑地公園)に向かうため、富山駅に行きタクシーに乗ると申し上げたところ、ご自身が車で送ると言われました。私が、大丈夫と申し上げると、「昨日、試しに空港緑地に運転したので、私はもう胸が熱くなり返す言葉が見つかりません、ご配慮に従うばかりでした。航空緑地公園で高波さんとお別れしましたが、13時開始のサッカー部OB会紅白戦の前に、私は熱い熱い心のウォーミングアップが既にでき上がっていたのです。現在、92歳になられた高波さんはお元気で、野菜作りをされています。この夏も大玉のタマネギ、ジャガイモを送っていただきました。【NOTE】会報37号～55号は入稿時のPDFデータがあります。御覧になりたい方はお申し付けください。また会報記事向けの原稿は随時募集しています。 代表幹事 林明宏(28) utanokami682@gmail.com 090-4886-0327

高岡高等商業学校 関東地区同窓会

富山大学経済学部

富山大学経営短期大学部

富山大学大学院経済学研究科

関東越嶺会会報

発行人 飯塚 修(会長 学部25回)

編集長 林 明宏(代表幹事 学部28回)

2021年(令和3年)総会及び懇親会は中止と致します。

毎年恒例の9月に予定していましたが総会及び懇親会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況から安全面を考慮しますと室内で多くの人たちが集う会合の開催が困難な状況にあります。従いまして、今回も昨年9月に続いて中止とする決定に至りました。今後、各行事の再開が可能になりましたら会員の皆様のご参加、並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

<会報55号 目次>

1ページ 総会議案 事業報告と事業計画 年会費納入のお願い 住所移転等届

2ページ 令和2年度収支報告と令和3年度収支計画 年会費納入状況 役員体制

3ページ 主要行事 アーカイブ[総会・懇親会、講演会・新年会] 関東観て歩く会 開催ご案内

4ページ 会報コンテンツ アーカイブ[同期会開催報告、リレー雑記帳、寄稿] リレー雑記帳『富山との縁』

総会議案

会長 飯塚 修 代表幹事 林 明宏

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会の開催可否、総会議案につきまして、五役役員会(会長、副会長、正副代表幹事、監事、会計)でメール会議で検討しました。総会中止と総会議案内容を承認、決定しました。また各回幹事会に議案を送付し、各回幹事より了解を頂きました。本年も総会を開催できませんので本会報で報告させていただきます。ご了承ください。

1号議案 事業報告と事業計画

<代表幹事 林 明宏(学部28回)>

項目	2020年度報告	2021年度計画
総会及び懇親会	中止	中止
講演会及び新年会	中止	2022-1-下旬 東京富山会館 講師未定
各回幹事会	2020-7	メール又は郵送による 2021-7
役員会	中止	2021-10 常任幹事以上役員 場所未定
関東越嶺会会報	2020-7-25発行	第53号 総会中止案内 書面による議案承認
	2020-12-21発行	第54号 講演会・新年会案内・リレー雑記帳 2021-12中旬 第56号 講演会・新年会案内

<交流会・親睦会>

内容	2020年度報告	2021年度計画
五福会(ビジネス異業種交流会) 越嶺会+工・業・理	中止	2021-11-中旬 2022-5 開催見合わせ 第41回 東京富山会館
バーディー会(ゴルフ親睦会)	中止	2021-10 2022-4 開催見合わせ 第55回 場所未定
eワイン会(お酒と料理の親睦会)	中止	2021-10-中旬 2022-4-中旬 開催見合わせ 第35回 場所未定
eトモ会(若手会員の親睦会)	中止	未定 未定 開催見合わせ 第27回 場所未定
関東観て歩く会(歴史に触れる散策)	2020-11-7(土)	第10回 4名参加 八王子と絹の道 2021-11-6(土)

年会費納入のお願い

☆当会の運営資金は皆様の年会費が頼りです!
(会員各位におかれましては1口以上の年会費の納入をお願いいたします)

- 一口 2,000円以上
- 未納の方は同封の振込用紙にて、又は郵便局窓口の用紙にて。
- 口座番号 00100-5-371037
- 名義 『関東越嶺会』

◎住所移転等は、越嶺会事務局までお届けください。

(勤務先変更も必ずお届けください。ご本人からのお届けがないといつまでも変更されません。)

〒930-8555 富山市五福3190
富山大学経済学部内 越嶺会事務局
Tel. 076-445-6411 Fax. 076-445-6419
e-mail : etsurei@eco.u-toyama.ac.jp
Webページ http://www3.u-toyama.ac.jp/etsurei/

2号議案 令和2年度収支報告と令和3年度収支計画

会計 草野 圭司(学部28回)
柿本 浩和(学部31回)

(1) 収支報告(令和2年6月1日～令和3年5月31日)と収支計画(令和3年6月1日～令和4年5月31日) (金額 単位 円)

収入の部					支出の部				
項目	令和元年度実績	令和2年度計画	令和2年度実績	令和3年度計画	項目	令和元年度実績	令和2年度計画	令和2年度実績	令和3年度計画
各回幹事会費	26,000				各回幹事会費用	23,509			
総会懇親会会費	364,000				総会懇親会費用	387,884			
講演会新年会会費	263,000	260,000	0	260,000	講演会新年会費用	250,000	250,000	0	260,000
小計1	653,000	260,000	0	260,000	小計1	661,393	250,000	0	260,000
年会費(合計)	440,000	450,000	332,000	420,000	事務印刷費	186,132	200,000	127,234	200,000
受取利息	8		6		郵送費	6,529	10,000	0	10,000
					会議費	24,710	30,000	0	30,000
					新規会員開拓費	0	10,000	0	10,000
					年会費収納手数料	19,255	25,000	23,709	29,000
					振込手数料	2,272	3,000	1,320	3,000
					県人会年会費等	23,000	48,000	20,000	48,000
					五福会補助	20,000	20,000	0	20,000
					パーティー会支援	20,000	20,000	0	20,000
					eワイン会支援	20,000	20,000	0	20,000
					eトモ会支援	20,000	20,000	0	20,000
					関東観て歩く会支援	10,000	10,000	10,000	10,000
					慶弔費他予備費	0	0	0	0
小計2	440,008	450,000	332,006	420,000	小計2	351,898	416,000	182,263	420,000
					当年度収支差額	79,717	44,000	149,743	0
合計	1,093,008	710,000	332,006	680,000	合計	1,093,008	710,000	332,006	680,000

(2) 財産状況(令和3年5月31日現在) (金額 単位 円)

借方の部		貸方の部	
項目	金額	項目	金額
現金	142,331	<前年度繰越金>	1,956,590
普通預金(三菱UFJ銀行)	646,578		
振替預金(郵便局)	1,317,424	<当年度収支差額>	149,743
合計	2,106,333	合計	2,106,333

監査報告

上記報告について会計帳簿、証券、通帳等を監査した結果、すべての内容と処理は正確かつ妥当と認めます

令和3年 6月 1日

監事 盤若 義一(学部18回)

監事 西垣 栄一(学部28回)



年会費納入状況 (令和2年6月1日～令和3年5月31日) (金額 単位 円)

卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	卒回	人数	金額
高商1			学部1			21	3	12,000	41	2	8,000
2			2	1	2,000	22	2	7,000	42		
3			3	1	3,000	23	3	14,000	43	1	2,000
4			4	1	2,000	24			45	1	2,000
5			5	8	16,000	25	3	12,000	47		
6			6	1	2,000	26			53		
7			7	5	11,000	27	3	14,000	55		
8			8	7	14,000	28	4	11,000	57		
9			9	5	19,000	29	1	2,000	66		
10			10	7	15,000	30	1	2,000	学部計	95	290,000
11			11	3	12,000	31	2	4,000	短大2		
12			12	3	6,000	32			3	1	2,000
13			13	3	13,000	33	1	4,000	4	2	10,000
14			14	3	9,000	34			5	3	12,000
15			15	6	25,000	35	2	4,000	6	2	4,000
16			16	1	2,000	36			21		
17			17	1	2,000	37			23		
18			18	5	24,000	38	1	4,000	短大計	8	28,000
19			19	3	9,000	39			大学院等	3	14,000
高商計	0	0	20	1	2,000	40			合計	106	332,000

昨年度実績(令和元年度) 141名 440,000円

会計 草野 圭司(学部28回)
柿本 浩和(学部31回)

5千円以上の高額納入者

学部 9回	山村 幸雄	10,000
学部11回	石出 宗秀	5,000
学部11回	塚 光雄	5,000
学部13回	金山 満	6,000
学部13回	佐々木法一	5,000
学部14回	渡邊 慶孝	5,000
学部15回	中澤 邦雄	5,000
学部15回	渡辺 禎介	10,000
学部18回	福田 哲郎	5,000
学部18回	盤若 義一	10,000
学部18回	長谷川健郎	5,000
学部19回	今井 修一	5,000
学部21回	永井 雅律	5,000
学部21回	前中 茂志	5,000
学部22回	竹沢 嘉孝	5,000
学部23回	平方 睦男	5,000
学部25回	飯塚 修	5,000
学部25回	村山 修	5,000
学部27回	角 昌佳	10,000
学部28回	西垣 栄一	5,000
学部41回	清水 宏真	6,000
短大 4回	土屋 民雄	5,000
短大 4回	藤岡 勲	5,000
短大 5回	廣瀬 喜悦	5,000
短大 5回	橋崎 進	5,000

役員体制(令和3年度)

役職	氏名	卒回	役職	氏名	卒回	役職	氏名	卒回
会長	飯塚 修	学部25	常任幹事	清水 道夫	学部11	常任幹事	立田 征夫	短大 5
副会長	大松日出夫	学部 5	〃	飯田 捷政	学部12	〃	橋崎 進	短大 5
〃	塚 光雄	学部11	〃	今井 修一	学部19	最高顧問	古澤 英雄	高商12
〃	永井 雅律	学部21	〃	平方 睦男	学部23	顧問	折橋 禮一	学部 2
〃	土屋 民雄	短大 4	〃	宇波 浩	学部24	〃	安倍 樹	学部 7
監事	盤若 義一	学部18	〃	村山 修	学部25	〃	石出 宗秀	学部11
〃	西垣 栄一	学部28	〃	高須 康之	学部26	〃	渡邊 慶孝	学部14
会計	草野 圭司	学部28	〃	前田 昭夫	学部27	〃	福田 哲郎	学部18
〃	柿本 浩和	学部31	〃	石嶺 正夫	学部30	〃	西垣 栄一	学部28
代表幹事	林 明宏	学部28	〃	伊東 春生	学部33	〃	今井 修一	学部19
副代表幹事	-		〃	横井 靖	学部33	〃	村山 修	学部25
常任幹事	桑野 重英	学部 5	〃	吉澤 斉	学部35	〃	伊東 春生	学部33
〃	中島 正彦	学部 6	〃	鈴木 造	学部37	〃	三浦 徹	学部55
〃	島田 雄達	学部 7	〃	鎌仲 昌彰	学部37	〃	渡邊 慶孝	学部14
〃	小川 豊	学部 8	〃	石橋 哲也	学部47	〃		
〃	宮前喜久次	学部 9	〃	三浦 徹	学部55	〃		
〃	中山 賢治	学部10	〃	神田 将司	学部57	〃		

主要行事 アーカイブ

代表幹事 林 明宏(学部28回)

今年も昨年に引き続きコロナ禍の打撃を受け、関東越嶺会の殆どの主要行事、交流会・懇親会の活動が停止してしまいました。そこで、会報55号では近年の総会・懇親会、講演会・新年会の概略を振り返ってみることにしました。データのソースは会報37号～53号です。ちなみに各交流会・懇親会のアーカイブは会報54号に記載されています。コロナが終息し各行事が再開の折りには、皆様のお問い合わせ、ご提案、積極的なご参加をいただければ幸いです。

総会・懇親会

〔会場〕全てアルカディア市ヶ谷
〔報道〕(講演会・新年会と共通) A 北日本新聞社 B 富山県人社 C 実業之富山社

年	月日	来賓						報道	出席人数	会報号
		経済学部	恩師	越嶺会	仰岳会(工学部) 関東支部	薬窓会(薬学部) 首都圏支部	富山県人会 連合会			
2012-H24	9.20(木)	小倉利丸 学部長	-	竹田勝(19) 副会長	水野義嗣 支部長	-	大松日出夫 専務理事	A B C	53	38
2013-H25	9.18(木)	-	中村一彦 下川浩一	橋本洋二(21) 副会長	水野義嗣 支部長	-	大松日出夫 専務理事	A B C	59	40
2014-H26	9.3(木)	中村和之 学部長 鈴木基史 教授	-	寺林敏(20) 会長	平尾外志雄 副支部長	-	金岡 隆 常務理事	B C	64	42
2015-H27	9.11(木)	中村和之 学部長 内田康郎 副学部長	増田信彦	寺林敏(20) 会長	-	-	大松日出夫 専務理事	A B C	64	44
2016-H28	9.16(金)	中村和之 学部長 福井修 教授	中村一彦 武井勲	寺林敏(20) 会長	平尾外志雄 支部長	中西憲幸 支部長	東豊昭 事務局長	A B C	59	46
2017-H29	9.9(土)	中村和之 学部長 福井修 教授	-	橋本洋二(21) 会長	平尾外志雄 支部長	中西憲幸 支部長	東豊昭 事務局長	A B C	53	48
2018-H30	9.8(土)	福井修 学部長	ミニ講演※1 小倉利丸	堀田正之(26) 副会長	平尾外志雄 支部長	中西憲幸 支部長	金岡隆 常務理事	A B	54	50
2019-R1	9.7(土)	森岡裕 教授	ミニ講演※2 森岡裕	土屋誠(34) 副会長	平尾外志雄 支部長	中西憲幸 支部長	東豊昭 事務局長	B	46	52

〔ミニ講演会 ※1 ※2 テーマ〕 (2020年、2021年は中止)

小倉利丸(元学部長) セキュリティとプライバシーの問題について、グローバルな傾向と新たな課題
森岡裕 (前学部長) 富山大学経済学部の学生が企業から高い評価を受けている理由について
ロシアについて(富山、北陸の視点から)

講演会・新年会

〔会場〕全て東京富山会館(文京区白山)大会議室
〔来賓〕イ 東京富山県人会連合会 ロ 仰岳会(工学部)関東支部 ハ 薬窓会(薬学部)首都圏支部

年	月日	講師	テーマ	内容	来賓	報道	人数	号
2012-H24	1.24(火)	今泉四郎(17) ※1	われ未だかつて徳を好む～ ※2	中国ビジネスの経験談 中国との付き合い方 中国経済の表と裏 損得の世界	イ	AB	54	37
2013-H25	1.22(火)	大松日出夫(5) ※3	戦後の高度経済成長を支えた 大型土木工事に従事して	ダム、高速道路、新幹線等の建設現場、新型機械、トラブル、苦勞、息抜きなどを振り返る	イロ	AB	52	39
2014-H26	1.21(火)	三室廉夫(9) ※4	中国の若者たちについて思うこと /7年間の日本語教師を通して	日本語能力試験一級を目指す「いっきゅうクラブ」を立上げ 日本で活躍している卒業生もいる	イロ	B	61	41
2015-H27	1.20(火)	中尾哲雄(8) ※5	出合い /八雲会のことなど	蓮町青冥寮の先輩方の落書きに対して手紙を出した→後の交流と仕事の力となった ヘルン文庫へ通った	イロ	B	80	43
2016-H28	1.27(水)	古澤英雄 ※6 (高商12)	旗振り役の奨め	労働組合委員長の経験から「経営トップの強い意思・執念だけではなくそれを支える旗振り役が必要」	イロ	B	65	45
2017-H29	1.25(水)	杉浦吉治(14) ※7	登山と写真の世界へ /趣味は人生を豊かにする	現役時に趣味を深掘り 仕事か趣味の二者択一ではない カラー映像で国内外の美しい山岳風景を解説	イロ	B	53	47
2018-H30	1.29(月)	日出島恒夫(18) ※8	成田国際空港の歴史と今後の課題 世界の国際空港の現状と比較して	空港開設への苦難の道のり 公団から民営化への経緯 現在抱える課題 先進国各空港のトピックスとその背景	イロ	B	44	49
2019-H31	1.28(月)	清家彰敏 ※9	激動する中国における -ビジネス最前線-	中国はどうやって現体制を維持していくのか 米国は権益維持のために対中国へどう規制をかけるか	イロ ハ	A	44	51
2020-R2	1.25(土)	武井勲 ※10	リスク・マネジメントの課題と展望 /50年の研究で見えてくること	損保企業・海外留学を経て教育を通してリスクMを定着させてきた 各分野のリーダーはリスク管理能力が必要	イロ ハ	-	52	53

※1 榊今商 代表取締役 (2021年は中止)

※2 われ未だかつて徳を好むこと色を好むがごとくする者見ざるなり。(孔子の言葉)

※3 元 佐藤工業(株)専務取締役 元 東京富山県人会連合会専務理事

※4 内田譲吉ゼミ 元 読売新聞社 元日本語教師[中国蘇州農業技術学院]

※5 新田隆信ゼミ 元 越嶺会会長 元 IT-HD会長～(株)インテック最高顧問 カターレ富山名誉会長

※6 関東越嶺会最高顧問 元(株)小松製作所 東京支店長

※7 元 名古屋銀行 日本山岳写真協会会員

※8 元 大蔵省～成田国際空港(株)CFO 日出島恒夫税理士事務所所長

※9 元 富山大学経済学部教授 海外病院高齢者施設建設経営支援 ハリウッド大学院大学教授

※10 元 富山大学経済学部教授 TII(武井勲リスク・マネジメント研究所)所長

第11回「関東観て歩く会」ご案内 『江戸・岩槻街道沿いにみる大名庭園と庶民の飛鳥山公園』

江戸の昔、本郷辺りから北に延びる岩槻街道沿いは農村地帯で、野菜や庭木・盆栽づくりなどの近郊農村でしたが、明治以降、急速に都市化されました。特に、大名庭園・六義園と八代将軍徳川吉宗が多くの桜を寄進して、町民の花見遊山の地として開放した飛鳥山が有名で、明治以降は、軍事・製紙・紡績等、近代工業の中心地となりました。

今回は、六義園、旧古河庭園、平塚神社、地震の科学館、国立印刷局、西ヶ原一里塚、飛鳥山公園(飛鳥山博物館、紙の博物館、渋沢栄一史料館)、王子権現、王子稲荷、名主の滝公

園を巡る予定です。歩程は約5km。お気軽に参加申し込み・問い合わせくださるようお願いしています。
日時:2021.11.6(土) 9時30分 小雨決行
集合:JR山手線駒込駅改札口出た所
持ち物:雨具と防寒具
申込:下記宛メール又は電話にて 10月20日迄
世話人 渡邊慶孝(学部14回)

yoshiwata02@tbm.t-com.ne.jp 090-96